

加西ふるさと春ミーティング 質問等一覧

校区名	開催日時・場所	参加者数
泉小学校区	2月16日(土) 19:00 ~ 21:00 殿原町公民館	42名
ふるさと創造会議に関する質問		
No	意見概要	市の回答など
1	円卓会議について、参加するものははつらつ委員会と同じで、これを深めていくことになると思うが、各町にもいきいき委員会もある。組織を一緒にできないか。	はつらつ委員会は、福祉を目的としていますので。それ以外の団体も含めて円卓会議を実施し、地域課題を議論していただきたいと思っております。
2	育成会とかの調整はどうなるのか。把握されているのか。	円卓会議には各団体に入っただき、町ごとの委員を取り込んでいきます。どのような団体があるかは今後、把握していくこととなります。
3	資料をもっとシンプルに。4ページはわかりやすい。市の方針として示して欲しい。	意見として拝聴
4	創造会議のイメージは持っている。NPOや地域でがんばっている人は紹介してもらえるのか。	意見として拝聴
5	円卓会議に委員となるべき人を入れておく必要があるのではないかと。他の地域はわからないが、在田地区のテーマがあれば、提案をしてもらおうほうが、議論が進むのではないかと。	円卓会議の方法はいろいろ考えられます。地域でされている事例を取り上げ、視察もするともっとわかりやすくなると思います。
6	円卓会議の人数はどれぐらいか。12町が参加となると議論がまとまらないのではないかと。	参加人数については、在田地区で決めていただきます。参加者数について制限はありません。

7	協力できることならするつもりである。理解しやすいものを作って欲しい。	ほかの市町では、まちづくり協議会と呼ばれているケースが多いです。ふるさと創造会議については、6～7月にシンポジウムを開き、県内外から頑張っている方にご参加いただき、事例等を話していただく計画にしております。
8	問題があった場合、どのような順位で解決していくのか	意見として拝聴
9	補助金と交付金について、ある程度のまとまりがないといけないのか。	これは市の単独事業です。地域で合意形成を取っていただき、1地区で5年間を補助する予定。交付金であれば、繰越も可能である為、地域にとっては使いやすいついています。取り組みが早いから得するというような制度ではなく、地域で機運が高まってから大丈夫です。
10	いきいき委員会の名称変更でもよいのか。交付金について平成25年度当初予算ではどれくらい予定されているのか。	いきいき委員会の組織が地域の合意形成が取れば、移行は可能です。県民交流広場事業よりは、良い額にしようと思っている。校区ごとで支給を計画しています。
11	はつらつやいきいき委員会を無くして欲しい。	創造会議といきいき委員会の二つの組織を維持するのが難しいということですが、いきいき委員会を創造会議の中の福祉部門にしていたらと思います。
12	区長さんは大変忙しいので、新しい組織ができると大変である。地元でもサロンが立ち上がらない。老人会も行事が多く、参加しにくいのだと思う。関わっている人は同じ人が多く、若い人は忙しく参加してくれない。	有償ボランティアでの活動を計画しています。事務局経費も積算しています。例えば、それぞれの町では草刈ができない人を助けてくれる人材がいるが、町を越えて作業するとなるとハードルが高くなります。町を越えて参加できるような組織や人材が活躍できる環境づくりをしていきたいと考えています。
13	創造会議の最終的な目的は、各部会が自立していくというものなのか。	理想としては、自主財源自主運営ですが、この5年間の中で、交付金で運営していき、公的に支える部分と自力で実施できるものを精査していきます。

14	地域の活動に参加している人は、限られている現状である。それでも運営となると難しいと思うが。	6～7月にシンポジウムの実施を計画しています。地域担当職員も参加し、地域も無理のない範囲で取り組んでいただきたいと思いますと考えております。
15	強制的なものなのか。	強制的ではありません。交付金や補助金を出すからしなさいというものでもありません。
その他市政に関するご意見		
16	平成25年度より泉小学校は、1～6年生まで1クラスとなる。特に4～6年生は、人数が増えそれを一人の教員が見ることになる。もう一人配置するとなれば、市の予算が必要という説明を受けた。何とかならないか。	市としては関与できない部分になり、教育委員会にPTAから要望等を出してみてもうどうでしょうか。教育委員会より市へ要望が出てくれば、柔軟に対応していきます。